

確認様式 1

特定地域医療提供機関（B水準）指定に関する地域医療構想調整会議における確認内容

【概要】

「公益社団法人北海道勤労者医療協会 勤医協中央病院」から下記の表に記載のとおり、「救急医療」の業務に係る特定地域医療提供機関（B水準）の指定申請がありました。（当該病院からの指定申請書は、「資料 1 - 3」です。）

- B水準の指定対象となる医療機関の要件につきましては、「資料 1 - 2」に記載のとおりです。
当該病院は、（1）イ「二次救急医療機関として位置づけられている病院であって、（ア）年間の救急車の受入件数が1,000件以上、夜間・休日・時間外入院患者数が年間500人以上」の要件を満たしております。
- 当該病院が、当圏域において、「救急患者の受入れや手術等、高度・専門医療を中心とした急性期医療を担う」役割を果たして、
 - ・申請内容が地域の医療提供体制の構築方針と整合的であること
 - ・地域として当該医師の長時間労働を前提とせざるを得ないことを御確認願います。
- 指定申請に当たり、医療機関は、事前に医師労働時間短縮計画を作成し、医療機関勤務環境評価センターにおいて、労務管理を行うための体制、労働時間の短縮のための取組等について評価を受審した上で、道への申請を行っております。
また、本申請が指定要件を具備していることについて、道本庁において確認済みです。
- この後のスケジュールは、
確認結果について道本庁に報告させていただき、その後、医療対策協議会における医師確保との整合性の確認、医療審議会での意見聴取を経て、道本庁において特定労務管理対象機関の指定が予定されております。

医療機関名	指定に係る業務の内容	該当要件	要件に係る業務の実績（年間）
公益社団法人北海道勤労者 医療協会 勤医協中央病院	(1) 救急医療	(1) イ 二次救急医療機関で、要件を満たす	救急車受入件数：5693件／ 夜間・休日・時間外入院患者数：8371人
		地域医療構想等、地域の医療提供体制の構築方針における役割	
		救急患者の受入れや手術など、高度・専門医療を中心とした急性期医療を担う	